

A

改善レポート

2010年8月24日

報告部署			
部長	次長	課長・GL	組・係長

テ セ	高周波ワーク冷却ポンプ運転・停止教育実施 による省エネ			製品名		生産 登録 No.	101767
				W/C	315	管理部	
報 告 者	高岡施設課	組	高岡施設課	関 書 係 類	VA提案 (未・済)	報 告 部 署	登 録 No.
	氏名 田邊 俊明	協力者	氏名		創意工夫 (未・済)		
区 別	1. 材料費 42. 間接工数 9. 油(燃料含む) 12. 在庫(製品、予備品)			係 類	油テスト結果報告書 (未・済)	登 録 No.	1. 固定費
	2. 不良費 5. 残業 9. 動力 13. その他				刃具テスト結果報告書 (未・済)		
3. 外注加工費 6. 構成部品購入費 10. 減価償却			71. その他消耗工具				
41. 直接工数 7. 刃具 11. 修繕費			81. その他消耗品				



〈改善前〉
ワーク冷却用ポンプは現場が月曜日に運転し金曜日ライン終了時に停止作業を行っている。

〈改善後〉
運転・停止要領書を作成し、現場班長及び作業者に教育を行い、毎日ライン終了後にポンプを停止してもらった。

※ポンプはインバーター制御で5.02KWに落として使用

5.02KW × 15h/日 × 20日/月 = 1,506KW

1,506KW × 15円/KWh = 22,590円/月

〈直接効果〉 (直接原価・財務的に寄与する場合。但し省人・残業減可)

1,506KW × 15円/KWh = 22,590円/月

= 22,590円/月

効果合計	22.59	千円/月
------	-------	------

〈改善費用〉 (購入品、外注費用、本社工機課工数等を記入。)

修繕 36ヶ月	改造費用合計	千円/月
資産(設備) 60ヶ月		

〈間接効果〉 (上記以外の効果。参照 注2)

効果合計	千円/月
------	------

〈コメント〉

省エネ...18,072KWh/年
原油換算...4,644KL/年

成果の上がる時期	2010年 8月 31日
----------	--------------

*1) 効果合計は改善費用を差し引いたものとする。
 2) 即、省人・残業低減につながらない工数低減等。
 3) 改善レポート報告はできるだけ実施者が記入のこと。又協力者と打ち合わせの上、記入のこと。

ルート → 報告者 (記入者) → 報告部署確認 (組長、課長、部長、係長) → 協力部署確認 (協力者、組長、課長、部長、係長) → 報告部署 (組長、係長) (原紙保管) → 生産管理部 生産管理G